

東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

JR東日本労働組合新潟地方本部

2019年8月1日発行

第1号 (通巻第129号)

発行者：星山 圭 編集者：教育・広報部

ダイヤ改正の検証を通じより良い 制度運用・設備改善を実現しよう

申16号ダイヤ改正の検証と設備改善に関する申し入れ

2019年3月16日のダイヤ改正にあわせて乗務員勤務制度の見直しが実施されました。ダイヤ改正以降、短時間行路、また新幹線便乗に関する折り返し時間等、多くの問題点が現場で働く社員から寄せられています。設備面においては高機能寝具の導入や、石打駅の

■ 申16号 申し入れ項目 ■

1. 育児・介護勤務A適用者、指導担当、当務主務、企画部門社員が短時間行路を乗務する場合は基本行路の枝番としてダイヤ改正時に作成し、必要な日だけ指定すること。また枝番とする行路は現場実態に即した時間帯の行路とすること。
2. 運転士、車掌の日勤行路の拘束時間を12時間以内とすること。
3. ワンマン列車の停車時分を自車駅45秒、全車駅30秒で統一すること。
4. 1740Mの運転時分を見直すこと。
5. ワンマン列車運転時の折り返し時分を10分以上とすること。
6. 在来運転士、車掌の新幹線便乗に関する折り返し時間を以下の通り見直すこと。

(1) 新潟場面における乗務開始前及び乗務終了後の折り返し時間を運転士、車掌共に14分に統一すること。

(2) 長岡場面(上、下)における乗務開始前及び乗務終了後の折り返し時間を運転士、車掌共に14分に統一すること。

(3) 越後湯沢場面(上、下)における乗務開始前及び乗務終了後の折り返し時間を運転士、車掌共に12分に統一すること。

(4) 上記項目の各出先点呼要は2分加算すること。

7. 運転士折り返し時間における長岡運輸区場面の自動車便乗に関する出先点呼不要に乗務開始前及び乗務終了後に2分加算すること。

8. 白山駅中線にワンマン定期列車を運用しないこと。

設備改善について

1. 勤務変更が伴わないよう女性用休養管理室を増設すること。

またえちごトキめき鉄道(株)直江津運輸センターのホテル代用は、勤務変更が伴わないように確保すること。

2. 睡眠の質の向上のため、下記の休養管理室を改善すること。

① 石打駅：防音対策・防寒対策・床の張り替え・布団の取り替え・害虫対策(ほか7箇所)については割愛

3. 睡眠の質の向上のため、休養管理室のベットの2段階同時使用を行わないこと。

4. E129系の運転室助士側に遮光幕を設置すること。

5. E129系B編成にミュージェットを搭載すること。

6. E129系のドア・トイレ・勾配起動の押しボタンの構造を改良すること。

7. 越乃shukura運転室に熱中症対策として冷房を設置すること。

8. 上越線(越後中里〜宮内)・信越線(直江津〜長岡)の停目を2・4・6に統一すること。

9. 越後湯沢駅一番線の旧運転室脇の詰所に、一斉放送装置の設置、テーブル・椅子の交換、電子レンジ、ポット配備を行い、乗務員として整備するとともに管理は長岡運輸区とすること。

10. 長岡駅2・3番線詰所に水道、洗面台を設置すること。

11. 長岡駅・石打駅の技本的なクラス対策を講じる

安全で安定した運行を実現できる冬期体制確立を

申15号2018年度冬期検証に関する申し入れを提出

2018年度冬期は例年になく暖冬小雪傾向により大きな輸送障害は少なく推移しましたが、簡易型乗用除雪機「とらん丸」の現場教育体制の不備や、車掌の誘導による小移動でのE129系デイスクブレイキ凍結確認の実施など、現場で働く社員からは多くの疑問や改善を求める声が上がっています。

また、この間の団体交渉で支社側も認めているように、効率化によりマンパワーが減少している中で除雪体制を維持し安定した運行を確保するためには更なる設備改善が必要です。

新潟地本は7月18日、申15号として2018年度冬期検証に関する申し入れを提出しました。

■ 申15号 申し入れ項目 ■

【冬期体制について】
1. 冬期体制を12月1日からとし、全系統で統一すること。

2. 越後湯沢駅の冬期要員を増員すること。

【教育体制について】
1. 簡易型乗用除雪機「とらん丸」の教育対象者の範囲及び使用する際

した対策の内容と結果、及び今後の方向性を明らかにすること。

1. 越後川口駅上り本線、及び下り本線のITVを陽光が当たっても見えやすい様に改修し、乗降確認・後部確認を行えるようにすること。

2. 車両にICカード対応の精算機を搭載するとともに、直江津〜長岡・越後中里〜長岡の無人駅全てに簡易Suica改札機を設置すること。

3. 六日町駅上りワンマン停目及びミラーを五日町駅方に移設及び地上子を新設し、乗降確認・後部確認を行えるようにすること。

4. 長岡駅下り本線に軌間内消雪シートを設置すること。

5. E129系の電気ブレーキNFB及び耐雪ブレーキNFBを運転台前面に移設すること。

【新たな仕組みの構築について】
1. 拠点箇所(線路上の積雪を観測する機器を設置して、除雪の判断基準を設けること。

2. 消雪設備のメンテナンスは、予算措置及び周期に合わせて行う仕組みをルール化し、定期的メンテナンスが出来る体制とすること。

【E653系】
1. 1月24日 あつみ温泉駅〜五十川駅間(交差セクション付近の箇所)走行中の2009Mのパンタグラフが破損した事象について、発生した原因と今後の対策を明らかにすること。

2. 2018年度冬期に発生したE653系「いなほ」号の窓ガラス破損件数を明らかにするとともに、2018年度に実施

東日本ユニオン・新潟地本 新たな仲間が続々加入中!

「今こそ会社に物を言える労働組合が必要だ!」

歓迎!

東日本ユニオンに 結集しよう!

1. 勤務変更が伴わないよう女性用休養管理室を増設すること。

またえちごトキめき鉄道(株)直江津運輸センターのホテル代用は、勤務変更が伴わないように確保すること。

2. 睡眠の質の向上のため、下記の休養管理室を改善すること。

① 石打駅：防音対策・防寒対策・床の張り替え・布団の取り替え・害虫対策(ほか7箇所)については割愛

【冬期体制について】
1. 冬期体制を12月1日からとし、全系統で統一すること。

2. 越後湯沢駅の冬期要員を増員すること。

【教育体制について】
1. 簡易型乗用除雪機「とらん丸」の教育対象者の範囲及び使用する際

した対策の内容と結果、及び今後の方向性を明らかにすること。

1. 越後川口駅上り本線、及び下り本線のITVを陽光が当たっても見えやすい様に改修し、乗降確認・後部確認を行えるようにすること。

2. 車両にICカード対応の精算機を搭載するとともに、直江津〜長岡・越後中里〜長岡の無人駅全てに簡易Suica改札機を設置すること。

3. 六日町駅上りワンマン停目及びミラーを五日町駅方に移設及び地上子を新設し、乗降確認・後部確認を行えるようにすること。

4. 長岡駅下り本線に軌間内消雪シートを設置すること。

5. E129系の電気ブレーキNFB及び耐雪ブレーキNFBを運転台前面に移設すること。

【新たな仕組みの構築について】
1. 拠点箇所(線路上の積雪を観測する機器を設置して、除雪の判断基準を設けること。

2. 消雪設備のメンテナンスは、予算措置及び周期に合わせて行う仕組みをルール化し、定期的メンテナンスが出来る体制とすること。

